

平成 22 年 地域児童福祉事業等調査結果の概況

目次

調査の概要	1
結果の概要	3
1 世帯の状況	
(1) 世帯構造	3
(2) 父母の就業状況	3
2 施設の利用状況	
(1) 入所児童の年齢	4
(2) 入所した時の児童の年齢	4
(3) 利用開始と終了時刻	5
(4) 月額利用料	6
(5) 世帯の年収と月額利用料	7
3 入所にあたっての検討内容	
(1) 施設を選択した理由	8
(2) 認可保育所への入所の検討	9
(3) 施設を選ぶための情報の入手先	10
(4) 施設を選ぶために必要な情報	11
(5) 利用世帯の施設に対する満足度	13
用語の定義	14

平成 22 年地域児童福祉事業等調査の結果は、厚生労働省ホームページに掲載しています
アドレス (<http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/25-20b.html>)

調査の概要

1 調査の目的

この調査は、保育を中心とした児童福祉事業に対する市町村の取組などの実態を把握し、多様化した需要に的確に対応した児童福祉行政施策を推進するための基礎資料を得ることを目的とする。

調査は、市町村事業票、認可外保育施設利用世帯票、保育所利用世帯票及び認可外保育施設調査票から構成され、それぞれ3年周期で調査を実施しており、平成22年調査は、認可外保育施設利用世帯票による調査を実施した。

2 調査客体

児童福祉法に基づいて届出された全国の認可外保育施設（ベビーホテル及びその他の認可外保育施設）から、層化無作為に認可外保育施設を抽出し、その認可外保育施設を利用する世帯を客体とした。

3 調査の期日

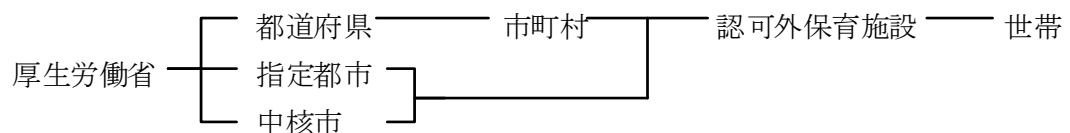
平成23年2月1日

4 調査の事項

世帯の状況、父母の就業状況、利用時間、利用料、利用サービスの状況 等

5 調査系統及び方法

(1) 調査の系統



(2) 調査の方法

無作為に抽出した認可外保育施設に、市町村を通じて調査票を配付し、当施設を利用している児童の保護者が調査票に記入した後密封し、施設管理者が回収した。

6 結果の集計

集計は、厚生労働省雇用均等・児童家庭局で行った。

(1) 調査客体数等

	調査対象 世帯数	回収 世帯数	回収率	有効回答 世帯数
全体	11,481	9,358	81.5%	9,264
ベビーホテル	4,699	3,612	76.9%	3,559
その他の 認可外保育施設	6,782	5,746	84.7%	5,705

(2) 推計利用世帯数

施設の種類	推計利用世帯数	構成割合
総数	192,387	(100.0%)
ベビーホテル	38,607	(20.1%)
その他の認可外保育施設	153,780	(79.9%)

7 利用上の注意

(1) 表章記号の規約

「－」：計数がない場合

(2) 計数の四捨五入により、内訳の合計が「総数」に合わない場合もある。

結果の概要

1 世帯の状況

(1) 世帯構造

世帯構造をみると、「両親と子の世帯」が最も多く、「ベビーホテル」で70.3%、「その他の認可外保育施設」で76.7%となっている。(表1)

表1 施設の類型別にみた利用世帯の世帯構造

	ベビーホテル	その他の認可外保育施設
総数	100.0%	100.0%
両親と子の世帯	70.3%	76.7%
三世帯世帯	14.2%	16.9%
母子世帯	12.9%	4.8%
父子世帯	1.2%	0.4%
その他の世帯	1.4%	1.2%

(2) 父母の就業状況

父母の就業状況をみると、「ベビーホテル」は、父「常勤」が82.7%、母「常勤」が58.5%と最も多い。「その他の認可外保育施設」は、父「常勤」が85.2%、母「常勤」が51.6%と最も多い。(表2)

表2 施設の類型別にみた父母の就業状況

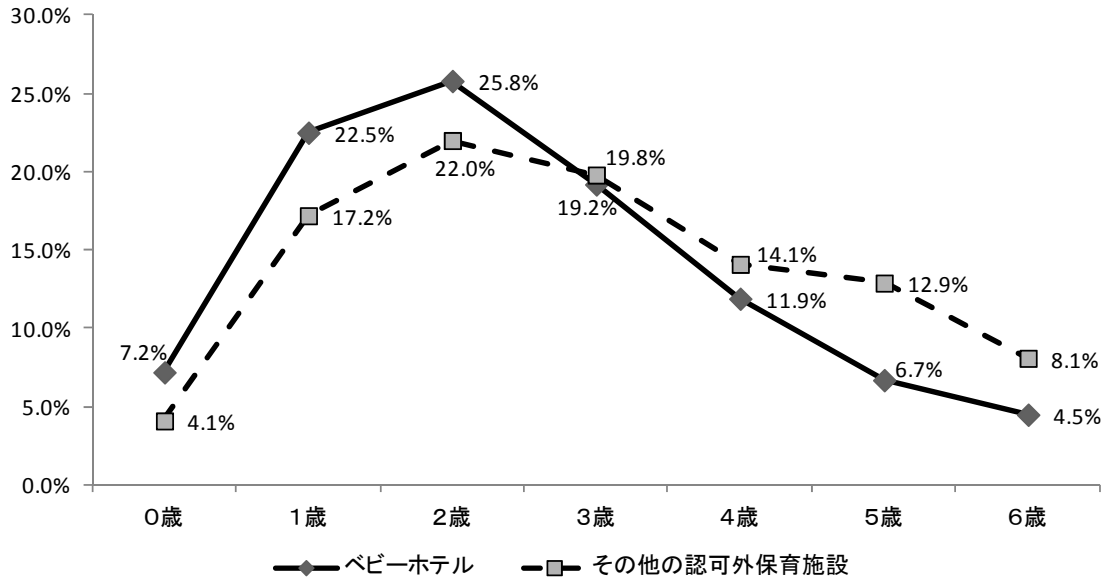
	父		母	
	ベビーホテル	その他の認可外保育施設	ベビーホテル	その他の認可外保育施設
総数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
常勤	82.7%	85.2%	58.5%	51.6%
非常勤	2.1%	1.5%	19.7%	18.8%
自営業・家業	12.7%	11.1%	6.4%	5.9%
内職	0.0%	-	0.4%	0.3%
無職	1.0%	1.0%	11.3%	20.7%
学生	0.1%	0.2%	0.4%	0.4%
その他	0.6%	0.4%	0.8%	0.7%
不詳	0.8%	0.5%	2.4%	1.6%

2 施設の利用状況

(1) 入所児童の年齢

施設の類型別に入所児童の年齢をみると、「ベビーホテル」「その他の認可外保育施設」とともに「2歳」の利用率が最も高い。(図1)

図1 施設の類型別にみた入所児童の年齢



(2) 入所した時の児童の年齢

入所児童の年齢別に入所した時の年齢をみると、現在「ベビーホテル」を利用している4歳以上の児童は「0歳」の時から施設を利用している割合が高い。

一方、現在「その他の認可外保育施設」を利用している4歳以上の児童は「3歳」の時から施設を利用している割合が高い。(表3)

表3 施設の類型別にみた入所児童の年齢と入所した時の年齢

入所児童の現在の年齢	入所した時の年齢								
	総数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	不詳
ベビーホテル									
総数	100.0%	35.1%	34.7%	16.0%	6.7%	2.4%	1.0%	0.3%	3.8%
0歳	100.0%	95.0%	-	-	-	-	-	-	5.0%
1歳	100.0%	47.3%	52.0%	-	-	-	-	-	0.7%
2歳	100.0%	23.7%	48.4%	26.5%	-	-	-	-	1.4%
3歳	100.0%	24.9%	26.8%	28.8%	18.7%	-	-	-	0.9%
4歳	100.0%	25.4%	25.3%	22.7%	15.7%	10.0%	-	-	0.9%
5歳	100.0%	32.0%	22.3%	7.1%	14.9%	12.4%	9.4%	-	2.0%
6歳	100.0%	34.5%	17.9%	10.9%	6.8%	7.7%	7.3%	7.6%	7.5%
不詳	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	100.0%
その他の認可外保育施設									
総数	100.0%	27.6%	33.8%	17.1%	12.7%	4.2%	0.9%	0.1%	3.6%
0歳	100.0%	91.2%	-	-	-	-	-	-	8.8%
1歳	100.0%	48.2%	50.7%	-	-	-	-	-	1.1%
2歳	100.0%	24.9%	51.5%	23.1%	-	-	-	-	0.6%
3歳	100.0%	21.4%	32.9%	29.4%	15.6%	-	-	-	0.8%
4歳	100.0%	17.2%	22.5%	18.0%	33.7%	6.5%	-	-	2.1%
5歳	100.0%	15.6%	20.6%	17.5%	24.6%	16.0%	3.0%	-	2.7%
6歳	100.0%	17.9%	17.3%	17.6%	21.0%	14.8%	6.6%	1.3%	3.4%
不詳	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	100.0%

(3) 利用開始と終了時刻

施設を利用している世帯における施設の利用開始・終了時刻をみると、「ベビーホテル」と「その他の認可外保育施設」とともに、「8:00～8:59」に利用を開始し、「17:01～18:00」に利用を終了する割合が多い。(表4)

表4 施設の類型別にみた利用開始・終了時刻

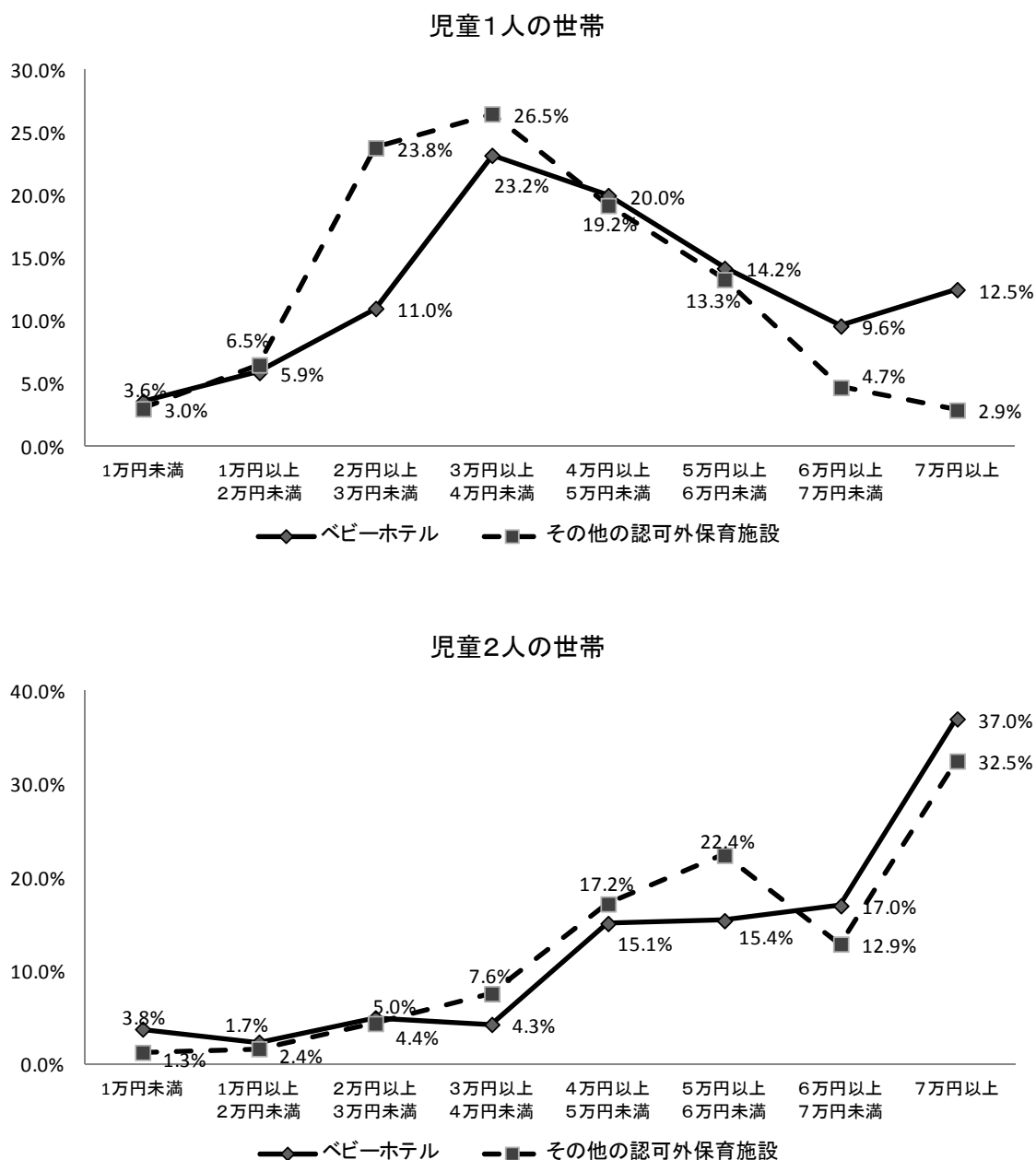
利用終了時刻	施設利用開始時刻					
	総数	～7:59	8:00～8:59	9:00～9:59	10:00～	不詳
ベビーホテル						
総数	100.0%	14.3%	37.9%	26.1%	20.0%	1.7%
～15:00	14.7%	0.9%	1.8%	3.2%	8.7%	0.0%
15:01～16:00	6.8%	0.0%	2.1%	2.9%	1.7%	-
16:01～17:00	17.4%	1.4%	6.0%	8.5%	1.6%	-
17:01～18:00	29.7%	5.5%	15.4%	6.7%	2.0%	0.1%
18:01～19:00	19.2%	4.9%	9.5%	3.5%	1.3%	0.0%
19:01～	10.1%	1.6%	3.0%	1.4%	4.1%	-
不詳	2.2%	0.0%	0.1%	-	0.6%	1.5%
その他の認可外保育施設						
総数	100.0%	15.0%	47.2%	32.2%	4.0%	1.6%
～15:00	12.7%	0.3%	2.9%	8.5%	1.0%	-
15:01～16:00	6.6%	0.4%	2.6%	3.2%	0.3%	-
16:01～17:00	22.9%	1.6%	11.6%	8.9%	0.8%	-
17:01～18:00	38.4%	7.3%	21.1%	9.1%	1.0%	0.0%
18:01～19:00	15.1%	4.7%	7.8%	2.2%	0.4%	-
19:01～	2.6%	0.8%	1.2%	0.3%	0.4%	-
不詳	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%

(4) 月額利用料

1世帯あたりの月額利用料（平成23年1月）を利用児童別にみると、児童1人の世帯の場合、「ベビーホテル」では「3～4万円」が最も多く、次いで「4～5万円」となっている。「その他の認可外保育施設」では、「3～4万円」が最も多く、次いで「2～3万円」となっている。

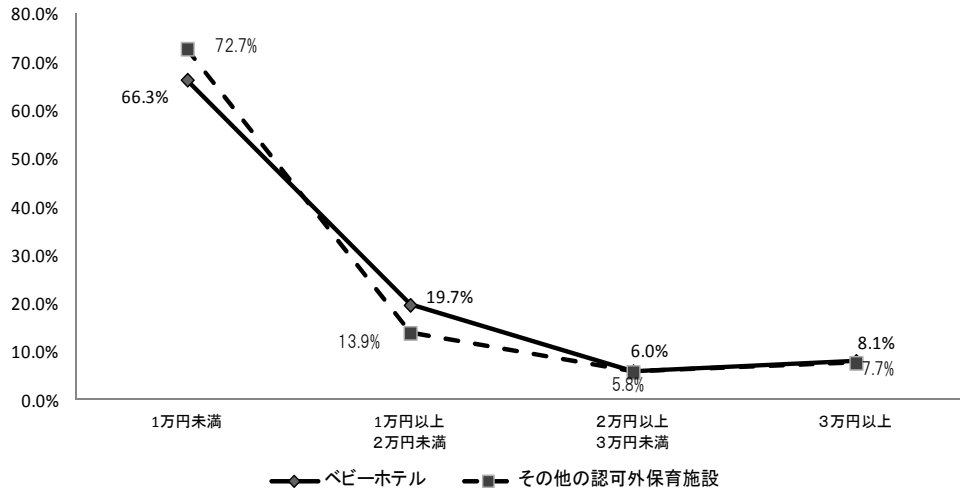
また、児童2人の世帯の場合、「ベビーホテル」では「7万円以上」が最も多く、次いで「6～7万円」となっている。「その他の認可外保育施設」では、「7万円以上」が最も多く、次いで「5～6万円」となっている。（図2）

図2 施設の類型、利用児童数別にみた1世帯あたり月額利用料



また、食事・おむつ代等の毎月の実費徴収額をみると、「ベビーホテル」「その他の認可外保育施設」ともに「1万円未満」が半数を超えている。(図3)

図3 施設の類型別にみた毎月の実費徴収額



(5) 世帯の年収と月額利用料

世帯の年収(平成22年 税込)と月額利用料(平成23年1月)をみると、世帯の年収は「ベビーホテル」「その他の認可外保育施設」ともに「400~600万円」の割合が最も多い。また、年収が高くなるほど、月額利用料も高くなる。(表5)

表5 施設の類型別にみた世帯の年収(平成22年 税込)と月額利用料(平成23年1月)の状況

世帯の年収	月額利用料									
	総数	1万円未満	1万円以上2万円未満	2万円以上3万円未満	3万円以上4万円未満	4万円以上5万円未満	5万円以上6万円未満	6万円以上7万円未満	7万円以上	不詳
ベビーホテル										
総数	100.0% (100.0%)	3.4%	5.0%	9.4%	19.4%	18.0%	13.5%	9.9%	15.1%	6.2%
200万円未満	100.0% (10.4%)	3.8%	4.4%	11.3%	23.1%	18.7%	14.4%	9.3%	3.9%	11.2%
200~400万円未満	100.0% (22.9%)	4.0%	6.5%	13.9%	23.2%	22.2%	11.8%	6.6%	6.3%	5.6%
400~600万円未満	100.0% (26.1%)	4.0%	5.4%	7.5%	23.7%	18.6%	15.0%	7.7%	9.6%	8.4%
600~800万円未満	100.0% (16.0%)	2.6%	2.5%	10.1%	15.9%	21.3%	19.0%	14.3%	11.3%	3.0%
800~1000万円未満	100.0% (8.6%)	1.2%	4.2%	7.9%	18.0%	16.4%	11.1%	15.0%	23.7%	2.3%
1000~1500万円未満	100.0% (7.2%)	2.9%	4.4%	4.8%	9.9%	11.5%	13.1%	11.1%	40.9%	1.2%
1500~2000万円未満	100.0% (3.1%)	2.3%	3.2%	8.3%	7.4%	1.9%	5.3%	19.4%	51.8%	0.3%
2000万円以上	100.0% (3.8%)	1.8%	11.0%	1.9%	4.9%	5.2%	4.8%	9.3%	60.1%	1.0%
不詳	100.0% (2.1%)	7.9%	2.6%	8.3%	15.8%	12.1%	4.4%	7.0%	6.5%	35.4%
その他の認可外保育施設										
総数	100.0% (100.0%)	2.6%	5.4%	19.3%	21.9%	17.8%	13.9%	5.9%	7.8%	5.4%
200万円未満	100.0% (7.9%)	5.6%	5.0%	31.0%	19.1%	17.8%	11.0%	3.2%	1.9%	5.3%
200~400万円未満	100.0% (23.0%)	3.1%	5.8%	27.3%	23.0%	15.4%	9.7%	4.4%	5.3%	6.0%
400~600万円未満	100.0% (27.7%)	2.6%	8.0%	20.4%	23.3%	17.5%	13.2%	4.0%	5.1%	5.9%
600~800万円未満	100.0% (17.1%)	1.5%	4.8%	15.6%	24.3%	20.9%	15.0%	6.2%	8.5%	3.2%
800~1000万円未満	100.0% (10.5%)	1.4%	3.6%	11.7%	22.3%	18.5%	19.3%	7.8%	11.6%	3.7%
1000~1500万円未満	100.0% (8.1%)	1.5%	1.4%	6.7%	15.5%	18.2%	21.8%	11.7%	20.4%	2.9%
1500~2000万円未満	100.0% (1.7%)	0.0%	1.8%	4.1%	17.5%	16.9%	23.9%	21.9%	12.5%	1.4%
2000万円以上	100.0% (1.4%)	0.9%	0.9%	5.9%	13.0%	14.0%	15.5%	14.6%	25.4%	10.0%
不詳	100.0% (2.6%)	6.7%	3.4%	13.9%	16.8%	19.4%	6.3%	2.7%	6.9%	23.7%

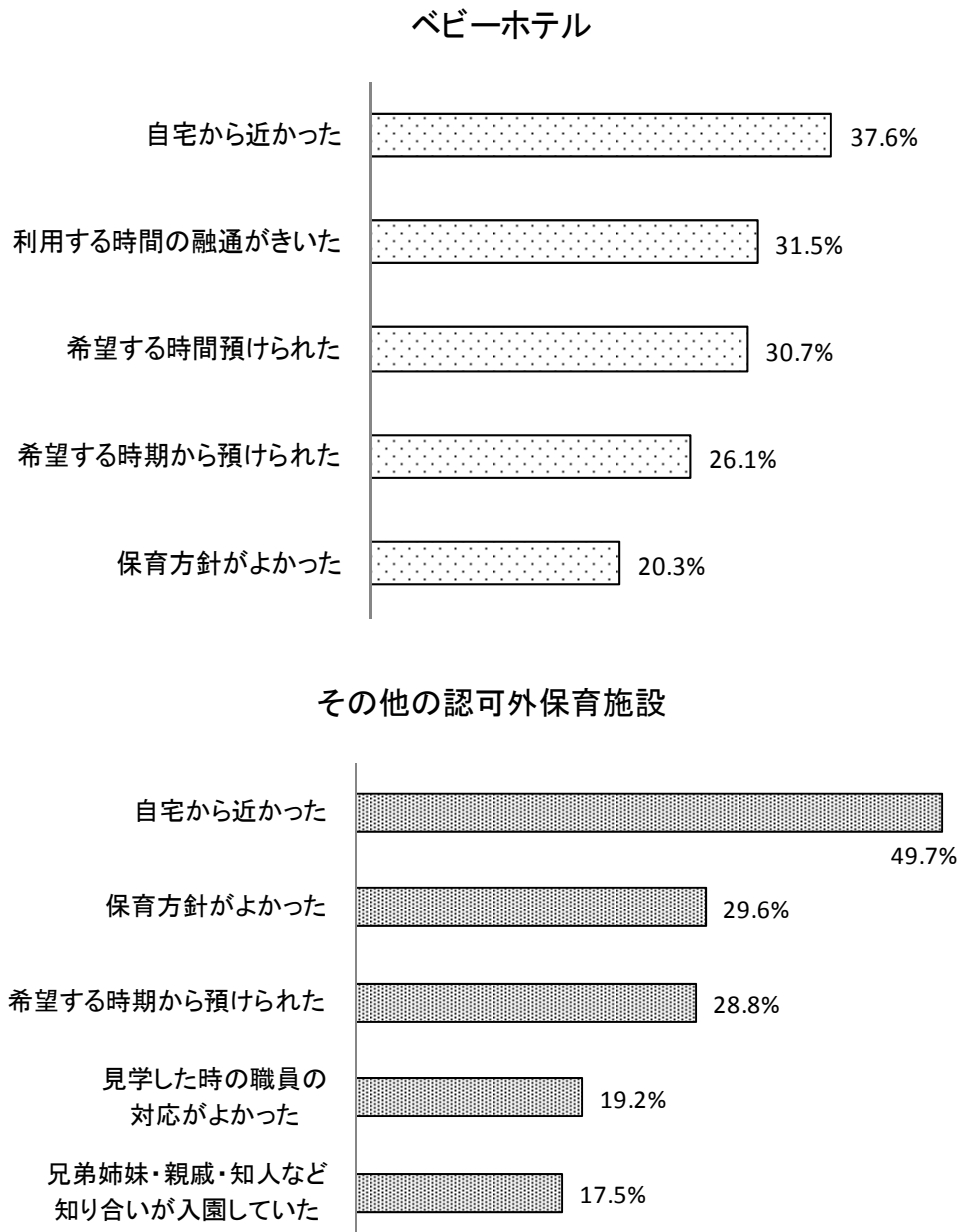
※()は世帯収入の「総数」に対する各収入区分の割合

3 入所にあたっての検討内容

(1) 施設を選択した理由

現在利用している施設を選択した理由をみると、「ベビーホテル」では、「自宅から近かった」が 37.6%、「利用する時間の融通がきいた」が 31.5%と多く、「その他の認可外保育施設」では、「自宅から近かった」が 49.7%、「保育方針がよかった」が 29.6%と多くなっている。(図4)

図4 施設の類型別にみた現在利用している施設を選択した理由（複数回答／上位5つ）



(2) 認可保育所への入所の検討

認可保育所への入所の検討状況についてみると、「認可保育所への入所を検討しなかった」世帯は、「ベビーホテル」は 33.4%、「その他の認可外保育施設」は 32.9%であった。

また、「認可保育所への入所を検討したが、認可保育所に入所しなかった」世帯は、「ベビーホテル」は 66.6%、「その他の認可外保育施設」は 67.1%であった。その理由をみると、「ベビーホテル」は「認可保育所に入りたかったが、空きがなかった」が 38.8%と最も多く、次いで「認可保育所の保育時間が希望に合わなかった」が 25.7%であった。

「その他の認可外保育施設」は「認可保育所に入りたかったが、空きがなかった」が 39.7%と最も多く、次いで「認可保育所に入りたかったが、預けたい時期に入れなかった」が 20.5%となっている。(表6)

表6 施設の類型別にみた認可保育所への入所検討状況(複数回答)

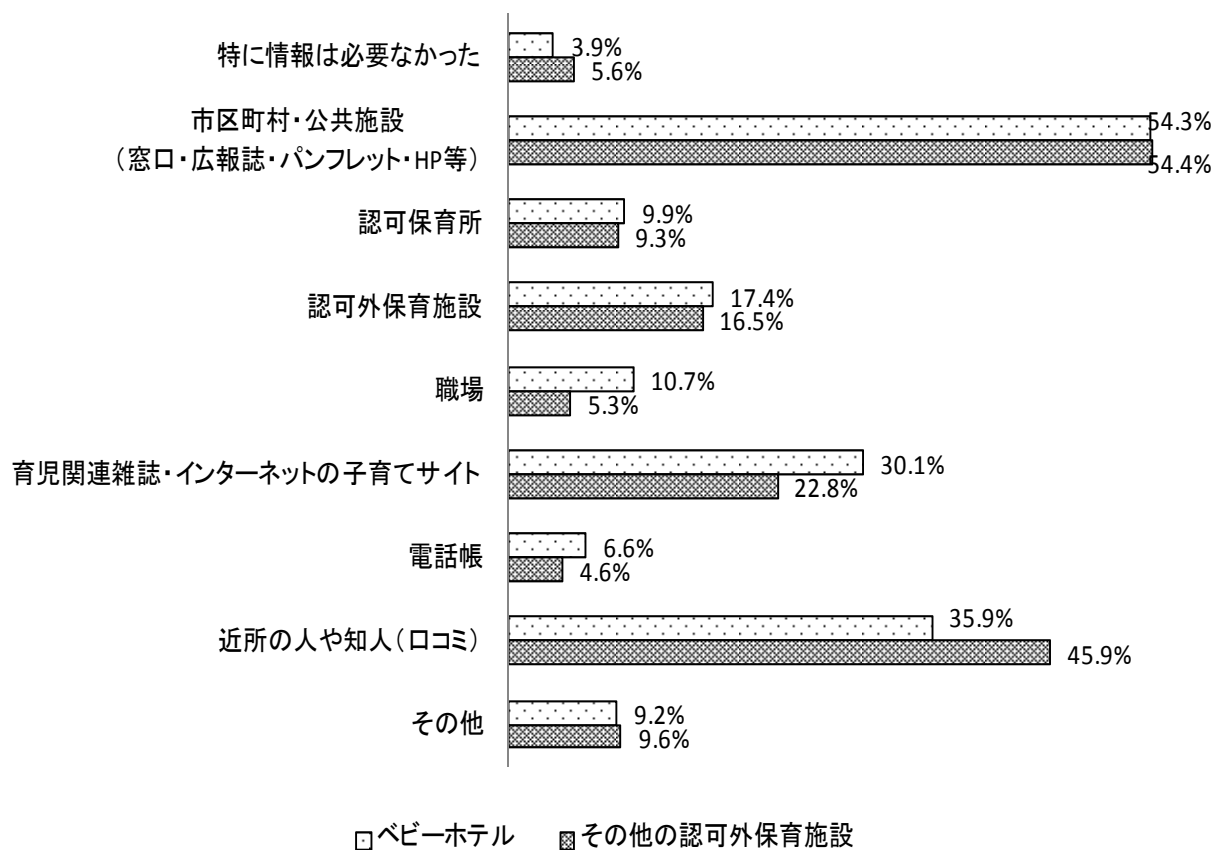
	ベビーホテル	その他の 認可外保育施設
総数	100.0%	100.0%
認可保育所への入所を検討しなかった	33.4%	32.9%
認可保育所への入所を検討したが、認可保育所に入所しなかった	66.6% (100.0%)	67.1% (100.0%)
認可保育所の場所、自宅又は職場から認可保育所までの距離が希望に合わなかった	6.2% (9.3%)	6.6% (9.8%)
認可保育所の保育時間が希望に合わなかった	25.7% (38.6%)	17.7% (26.3%)
認可保育所の保育の方針などが合わなかった	3.6% (5.4%)	4.4% (6.5%)
認可保育所の利用料(保育料)が現在の施設より高かった	5.3% (7.9%)	6.6% (9.8%)
認可保育所に入りたかったが、空きがなかった	38.8% (58.3%)	39.7% (59.1%)
認可保育所に入りたかったが、預けたい時期に入れなかった	18.3% (27.5%)	20.5% (30.5%)
認可保育所に入りたかったが、預かってもらえない年齢だった	3.0% (4.5%)	3.0% (4.4%)
認可保育所に入りたかったが、共働きなどの親の入所要件を満たしていなかった	8.0% (12.1%)	11.6% (17.2%)
認可保育所に特に問題はなかったが、この施設のほうがよかった	7.5% (11.3%)	8.0% (11.9%)
その他	5.1% (7.6%)	5.1% (7.5%)

※()は、「認可保育所への入所を検討したが、認可保育所に入所しなかった」を100とした場合の割合。

(3) 施設を選ぶための情報の入手先

施設を選ぶための情報の入手先をみると、「ベビーホテル」「その他の認可外保育施設」ともに「市区町村・公共施設（窓口・広報誌・パンフレット・HP等）」が最も多く、次いで「近所の人や知人（口コミ）」が多かった。（図5）

図5 施設の類型別にみた施設を選ぶための情報の入手先（複数回答）



(4) 施設を選ぶために必要な情報

施設を選ぶために必要な情報を得られたかどうかをみると、「ベビーホテル」「その他の認可外保育施設」とともに、半数以上が「十分情報を得られた」となっている。

(表 7)

表 7 施設の類型別にみた認可外保育施設を利用している世帯は、
認可保育所と認可外保育施設の情報を十分に得られたか

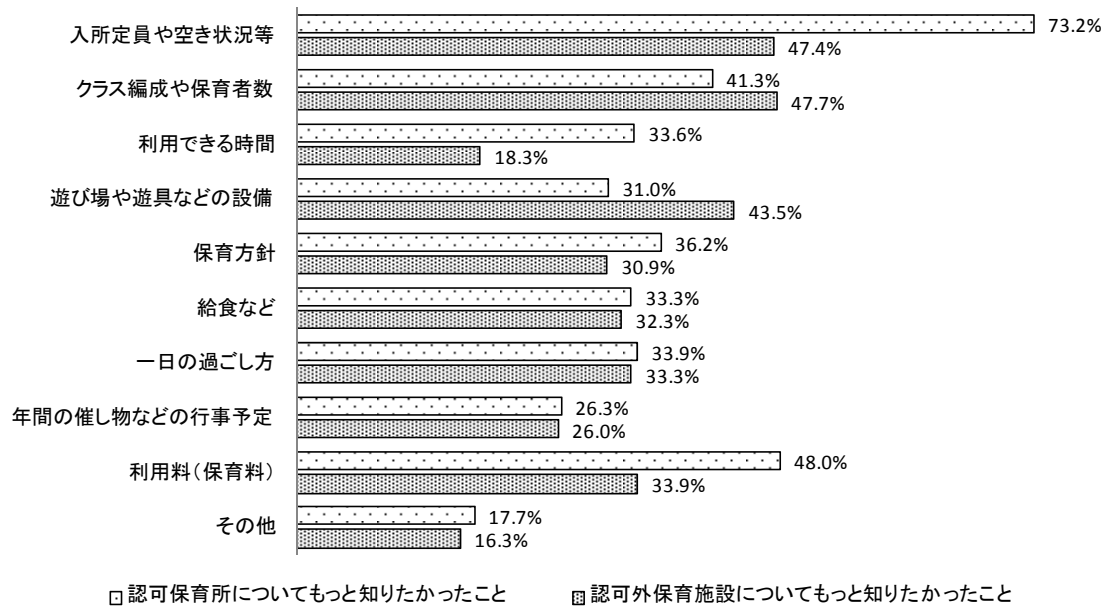
	ベビーホテル		その他の認可外保育施設	
	十分得られた	不足していた	十分得られた	不足していた
認可保育所を選ぶために必要な情報は得られたか	59.7%	40.3%	56.8%	43.2%
認可外保育施設を選ぶために必要な情報は得られたか	67.5%	32.5%	66.4%	33.6%

認可保育所を選ぶために必要な情報が「不足していた」と回答した世帯が「もっと詳しく知りたかった情報」をみると、「ベビーホテル」「その他の認可外保育施設」とともに、「入所定員や空き状況等」が最も多く、次いで「利用料（保育料）」が多かった。

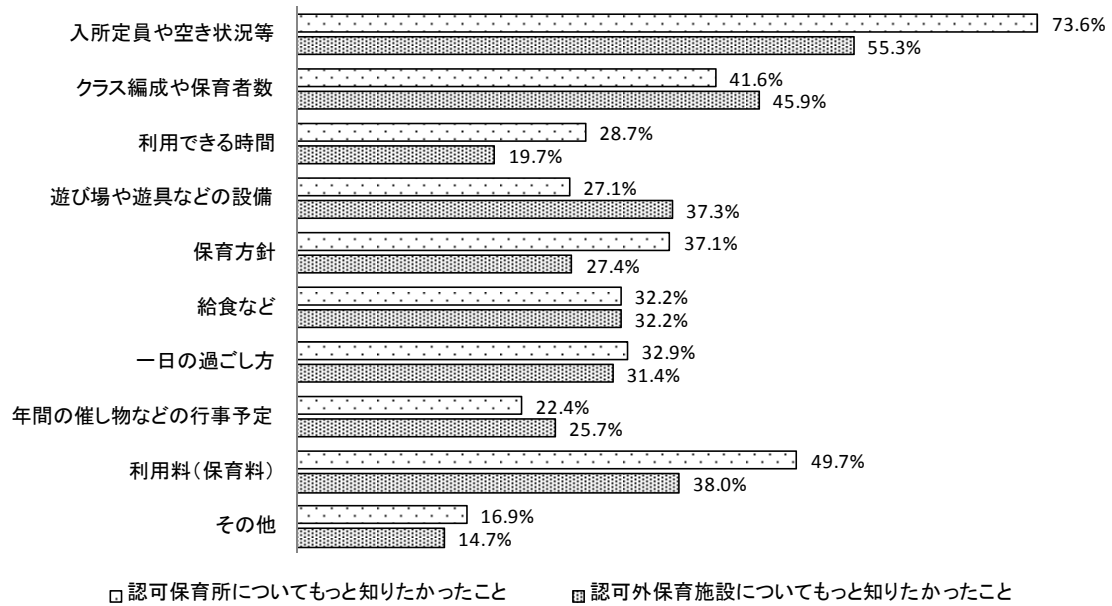
一方、認可外保育施設を選ぶために必要な情報が「不足していた」と回答した世帯が「もっと詳しく知りたかった情報」をみると、「ベビーホテル」では、「クラス編成や保育者数」が最も多く、次いで「入所定員や空き状況等」が多かった。「その他の認可外保育施設」では、「入所定員や空き状況等」が最も多く、次いで「クラス編成や保育者数」が多かった。(図 6)

図6 施設の類型別にみた施設を選ぶために「情報が不足」していた世帯が「もっと詳しく知りたかった情報」(複数回答)

ベビーホテル



その他の認可外保育施設

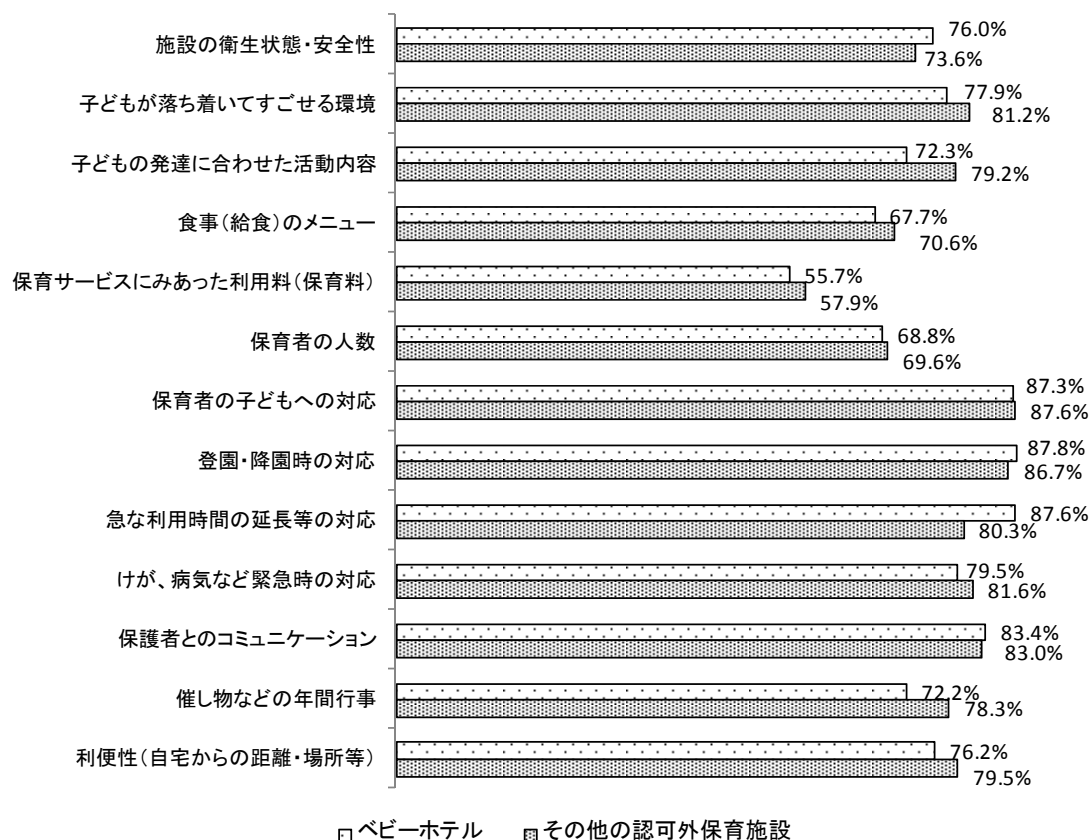


(5) 利用世帯の施設に対する満足度

利用世帯の施設に対する満足度をみると、「ベビーホテル」では「登園・降園時の対応」が 87.8%と最も多く、次いで「急な利用時間の延長等の対応」が 87.6%となっている。

また、「その他の認可外保育施設」では「保育者の子どもへの対応」が 87.6%と最も多く、次いで「登園・後園時の対応」が 86.7%となっている。(図7)

図7 施設の類型別にみた利用世帯の施設に対する満足度（複数回答）



用語の定義

1 「認可外保育施設」

保育所と同様の業務を目的とする施設であって、都道府県知事の認可を受けていない施設。

(1) 「ベビーホテル」

①夜8時以降の保育、②宿泊を伴う保育、③利用児童のうち一時預かりの児童が半数以上、のいずれかを常時運営している施設。

(2) 「その他の認可外保育施設」

事業所内保育施設、ベビーホテル以外の認可外保育施設。

※ 「事業所内保育施設」とは、事業主が従業者のために設置している施設

2 「児童福祉法に基づく届出」

児童福祉法の一部改正により、平成14年10月から認可外保育施設については、開設日から1月以内に都道府県知事に届出を行うこととされている。

ただし、1日に預かる児童が5人以下の施設や1日に預かる従業者以外の児童が5人以下の事業所内保育施設などは届出不要とされている。

3 「世帯」

調査日現在、住居と生計（日常生活を営むための収入と支出をいう）を共にしている人々の集団をいう（施設を利用している児童を同居している者を含み、同居していない者は除いたもの）。

4 「世帯構造」

施設を利用している児童のいる世帯の世帯構造は、次の分類による。ただし、単身赴任等で長期（概ね3月以上）にわたって不在の者は含まれない。

(1) 両親と子の世帯

父母及び子で構成する世帯

(2) 三世代世帯

父母又はそのいずれか、祖父母又はそのいずれか及び子で構成する世帯

(3) 母子世帯

母及び子で構成する世帯

(4) 父子世帯

父及び子で構成する世帯

(5) その他の世帯

(1)～(4)以外の世帯

5 「月額利用料」

施設を利用する保護者が、受ける保育サービスの対価として、施設に支払った平成23年1月分の料金の総額をいう（一時的に払う入会金やおむつなどに係る費用を除いたもの）。